みんなが楽しい学校　令和5年7月10日　第13号

大石小Times

坂井市立 大石小学校
春江町上小森5-7-1
Tel 72-0030　Fax 72-2740
E-mail：info@ohishi.ed.jp

とても楽しい句会ライブでした！

4日（火）、多目的ホールで句会ライブが行われました。「プレバト」でおなじみの夏井いつきさんのご子息で、俳人である家藤正人さんを講師にお招きして、4･5･6年生が俳句の学習をしました。

「俳句のタネってどこにでもあるんだよ！」という話に始まり、6年生の五十嵐さんの日常を12音にしたものに、どんな季語を組み合わせるか、季語を入れるとどんなイメージになるか、みんなで考えました。

そして、いよいよ一人一人の俳句作りがスタート。なんと時間は5分。テーマは「ちょっとうれしい」「ちょっと悲しい」。子どもたちはあれこれ考えて、隣の子に見られないように隠しながら書き、自分の句を提出。それらを全て、家藤さんが読み、ベスト7を選出しました。

スクリーンに映し出された特選句をみんなで鑑賞してから、全員で、一番よいと思うものに挙手をして、最優秀賞を選びました。最後は、誰の俳句なのか種明かしをして、それぞれ作者にその思いを聞きました。家藤さんのトークがとてもおもしろくて、終始とても楽しい時間となりました。子どもたちは約1時間半集中して取り組めました。

終わりの会では、自ら感想を発表してくれた子がたくさんいて、とてもよい学習となったことが改めてわかりました。家藤さん、ありがとうございました。

残念ながら特選句ではありませんでしたが、六年朝倉さん、池田さん、五年塚田さん、四年松浦恋春さんの句も「おもしろい」とおほめの言葉をもらいました。

みごと才能あり！一位！に選ばれたのは、6年　山本さんの句でした。クリスマスにお願いしたい物がなかなか決まらず、当日の朝、お手紙を書いたけれど、その夜プレゼントが届くことはなく、自分のお小遣いで欲しい物を買った時の思いを句に書いたそうです。とてもいい句ですね。

才能あり！　特選句　ベスト7

先生が　さらっとしかった　春の暮れ	六年	中田　光咲
あめ玉を　かんでしまった　シャボン玉	六年	中嶋　慶人
梅雨（つゆぐもり）　曇　音がにごった　バイオリン	五年	北風　一樹
りくじょうの　くつにすなまみれ　シャボン玉	四年	齋藤　大駕
ちょっと　かなしい　いぬのなきごえ	四年	西村　大夢
クリスマス　自分で買った　プレゼント	六年	山本　奈由
うんどうかいの　おおだまおくり　なつのひる	五年	中田　帆風